広報

しまままき

2017
3月号
No.549

漁師さんの出前授業

村内の漁師さんによる出前授業が小学校で行われ、児童は漁師の仕事や島牧で獲れる魚について勉強しました。

島牧に新しい風を！

地域おこし協力隊

現在、村では地域の活性化と村おこしの新たな担い手として、３名の地域おこし協力隊を受け入れています。

隊員たちは初めての土地に移り住み、住民の皆様の手助けもあり少しずつ地域に馴染んでいきました。

今号では、村に移り住み半年が経過した現在の協力隊員の活動状況を報告します。

「島牧村の魅力を多くの人へ」

島牧村にはこんなに魅力的な場所、モノ、人があるのに、みんな知らないなんて信じられない、もっと島牧のことを伝えたい！というのが協力隊への応募のきっかけでした。

島牧のことを知れば知るほどに魅力がたくさん見えてきます。その魅力を村外の方々へ伝える活動を行っています。今最も影響力のあるメディアはテレビや新聞よりもインターネットです。情報発信力のある方に島牧を体験してもらい、口コミとして、主にインターネットを通してその魅力を発信しています。

これから春になり、また島牧村が輝く季節がやってきます。島牧村のこんな素晴らしい時期を体験しないなんてもったいない！もっと多くの方に島牧村に足を運んでもらえるように、引き続き情報発信と商品開発などの魅力作り、東京からのツアーの企画などを進めていく予定です。

伊藤　孝介

出身地
福島県原町市
（現：南相馬市原町区）

活動内容
・村の PR 活動
・交流・移住者促進活動等

△主催　伊藤隊員
『地域と映像』 久保俊哉 氏　講演会

△ instagram 掲載画像

「島牧に活気を！挑戦、努力」

昨年、43 箇所の道内の道の駅を視察し、そこから得られた情報や自身での気付きを参考に、島牧の道の駅の改善点を見つめ直しています。

また、現在は道の駅内で販売する新メニューをスタッフと共に考え、主に軽食などを提供する為試行錯誤しております。島牧村で手に入る様々な特産品を使用し、島牧村には美味しいものがこんなにあるんだ、と観光客の方々にも知っていただく為、4 月 20 日頃より始めていく予定です。

今後は、道の駅を島牧村の皆さんが普段の生活の中でも気軽に活用できるような場所にしていきたいと考えています。こうだったら、これがあれば、こうしてくれれば、という話をよく耳にするので、そういった中からもヒントを貰いながら進めてまいります、是非またご来館ください。

山田　海渡

出身地　札幌市
活動内容　道の駅活性化

△新メニュー開発

「村民の温かさに感謝、農業で島牧を元気に！」

昨年、10 月に地域おこし協力隊として農業振興会に勤務し、半年が経とうとしています。

私にとってこの期間はあっという間のものでした。稲刈り体験をしたり、漁港へ足を運び漁師さんから話を聞いたり、魚の捌き方を教わったり、しまこまきで農産品の加工に取り組んだり、毎日の日々が刺激的なものでした。

島牧でこれから初めての春を迎えようとしています。

農家はこれから農作業が始まります。島牧で農業をやりたいと考えている私にとっては待ちに待ったシーズンです。

農業振興会の試験用の畑を使い、農家さんや地域の方々に色々教わりながら、勉強していきたいと思っています。

これからも島牧村を地域の方々と一緒に盛り上げていけるように頑張っていきたいです。

よろしくお願いします。

丸山　倫徳

出身地　札幌市
活動内容
・農業振興
・特産品開発
・新規就農者支援

△加工場の修繕

△特産品開発

中山昭男さん　瑞宝単光章を受章

消防業務４６年

消防業務の事績が評価された中山昭男さんへ内閣総理大臣から「瑞宝単光章」が贈られ、この度、村長から伝達されました。中山さんは昭和２０年西島牧村警防団へ入団以来４６年有余にわたり日夜消防業務に精励し、水火災を予防警戒するとともに消防力の強化に努め、災害発生の際には率先出動し、指揮監督にあたり被害を最小限にくいとめ、職務に全うし、この度の受賞となりました。

もうすぐ１年生

２月１日、春から小学校に通う１年生の１日体験入学が行われました。
入学を待つ新１年生をご紹介します。

石井　夢水	（茂幸）
木村　心菜	（一行）
佐藤　一治	（清治）
浜野しずく	（幸太）
及川　響喜	（光輝）
福井　蒼空	（隆広）
越後谷一哲	（俊也）
川岸　奏	（ 匠 ）
大森　陽香	（ 賢 ）
安保　凰雅	（麗子）

※敬称略

ふるさと島牧を見直そう

小学生国内視察研修

小学５年生６人

１月10日から13日にかけて、今年も国内視察研修が行われ、小学５年生が東京方面に行ってきました。

この研修は村教育委員会が、児童に広い視野から郷土島牧村を見ることができる感覚を養ってもらい、将来的に地域活性化や文化の向上などを地域社会の形成に積極的に参加できる人材を育成することを目的に毎年実施されています。

今年は、両国国技館での大相撲観賞、国会議事堂、浅草、東京国立科学館、ディズニーランドなどを見学。児童の目には都会の光景がどのように映ったことでしょう。今回の経験を普段の学校生活に生かしてほしいです。

江戸家子猫さん　講演会

２月３日、村づくり・人づくり講演会が本目おあしすで行われ、今年は動物の声帯模写でお馴染みの演芸家、江戸家子猫さんにご講演いただきました。

江戸家さんは、高校時代にネフローゼ症候群という難病を患い、闘病生活に学んだ経験や、人との繋がりの大切さについて、笑いを交え熱くお話しいただきました。

講演の最後には、名曲「ふるさと」の音楽に合わせ、お得意の動物の鳴き声メドレーも披露し、会場は大きな拍手で包まれていました。

長い間お世話になりました

この度、３月末をもって島牧診療所を退任することになりました。平成２１年７月から島牧診療所所長として勤務し、早７年８ヶ月が経ちましたが、この間、地域の皆様とふれあいながら地域医療に携わって来られましたことに感謝しております。新任地でも出来る限り地域医療に力を注いでまいりたいと思っております。島牧村民の皆様の益々のご健勝を心からご祈念しております。お世話になりました。

脇本　敬節

ご長寿万歳

この度、下山ノブ子さん（字元町　昭和４年２月２４日生）が米寿（88歳）を迎えられました。おめでとうございます。

お祝いとして長寿者慶祝金が村から贈られました。これからも健康に留意され、趣味を楽しみながら元気にお過ごし下さい。

※写真は希望により掲載しておりません。

北海道新聞販売所と地域見守り協定を締結しました

２月２７日、島牧村と北海道新聞社の販売所で組織されている道新後志地区会で「地域見守り協定」が締結されました。

これは、北海道新聞創業 130 年、創刊 75 周年の記念事業として、全道 179 市町村を対象に誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、村と道新販売所が連携し、孤立の防止及び支援の必要な方を見守る体制を作るもので、新聞配達の際に、郵便物や新聞がたまっていたり、異常が感じられるときに役場へ連絡をしていただくものです。

この日は、北海道新聞社小樽支社販売担当課の方と、島牧村の道新販売所の中田様と右近様がお見えになり、島牧村協定の締結を行いました。

今後もますます安否確認が必要な高齢者等が増えていくことが見込まれる中、島牧村では、地域に根差した活動をする事業者等にご協力いただきながら、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいきます。

地域包括支援センターからのお知らせ

認知症について、７回目になる今回は、
【認知症を予防するための生活習慣】です。

・日々の生活の中で頭を使って脳に刺激を与えることや、ストレスをためない生活を心がけましょう。

《脳に刺激を与えるためには》

・本や新聞を読む　・日記をつける　・囲碁や将棋、トランプなど　・人との交流を続ける
・食べる時は、よく噛みましょう。(噛むことは脳に刺激を与えます。)
・歯磨きや入れ歯の手入れをしっかり行い、口の中をきれいに保つことも予防につながります。

最後に・・・

＊認知症の方は「忘れること」によって日々の大きな不安を抱えています。周囲からの好意ややさしさが加わることにより「安心感」を得ることができます。認知症の方にとってその安心感がとても重要です。
＊認知症は早期に発見すれば、治療によっては進行を遅らせたり、症状を軽くすることが出来る場合があります。ご本人、ご家族で心配な事がありましたら、抱え込まず相談してください。

「認知症の事をもっと知りたい。」「認知症の事で相談したい」と思っている方、連絡いただければ、こちらから訪問させていただきます。少人数の３～４人くらい又はお一人でも構いません。

日々の生活の中で心配事や気になることがありましたら、お気軽にご連絡ください。

そして、今回が認知症について広報に載せていただく最後になります。

約１年、ありがとうございました。次は昨年も出させていただいた、包括だよりとして皆様に読んでいただけるものをお届けしようと思います。

今後もよろしくお願いします。

島牧村地域包括支援センター　島牧村総合福祉医療センター内
電　話：0136-75-6011　ＦＡＸ：0136-79-2267　担当：髙山　鷹島

村からのお知らせ

広報活動についてのご意見は
企画情報係までお寄せください。
（電話 75-6212）

漁港での遊泳禁止

漁業者と遊泳者とのトラブル防止のため、北海道漁港条例により、道内の全漁港（分区、分港も含む）の指定区域で、遊泳や潜水、入水し釣りをすることが禁止になります。違反すると、5万円以下の罰金に処されることがあります。

※平成29年4月から施行

漁港内での遊泳は事故を招く恐れのある危険な行為です。絶対にやめましょう。

【お問い合わせ】
北海道庁漁港漁村課
TEL 011-204-5475

しりべし弁護士相談センター開設のお知らせ

3月22日、3月29日、4月5日、12日　毎週水曜日、相談無料
▽事前予約制
▽予約受付時間　午前10時～午後4時
▽住所　岩内町高台84-3（佐藤精肉店となり）
TEL 0135-62-8373
FAX 0135-62-8383

高齢者事業団からのお知らせ

私達の高齢者事業団は、平成6年に道と村の肝いりで、働く意欲の持っている高齢者が、これまでの豊富な経験を生かしてボランティアの精神を持って仕事にあたり、地域社会づくりにも寄与するよう組織された団体で、現在、18名の団員が活動しております。

これまで、草取りや刈払機による除草、高齢者宅の除雪、水道のメーター検針、公衆トイレ清掃、村施設の管理、等々多くの仕事をしてまいりました。

仕事によっては、体力的に大変なものもありますが、協力し合い設立の趣旨に沿うよう頑張っております。

団員も、高齢化により一人、二人と減っている状態です。

60歳以上の方なら（賛助団員なら年齢は問いません）どなたでも入団できますので、興味のある方はご連絡下さい。

【お問い合わせ】
高齢者事業団事務局　京野元一郎
TEL 090-7511-1888

道民意見の募集について

「北海道国民健康保険運営方針」の策定にあたり、道民の皆様からご意見を募集します。関係書類は道のホームページ、道庁別館行政センター、各総合振興局・振興局（石狩を除く）などで閲覧できます。

●名称
「北海道国民健康保険運営方針（原案）」

●意見の募集期間
平成29年3月1日～3月31日

【お問い合わせ】
北海道保健福祉部健康安全局国保医療課
TEL 011-231-4111

行政に対する苦情や意見は行政相談員へ

行政相談委員は、国民と行政の架け橋として、国の役所や特殊法人等の業務に関する苦情や意見要望を受け付け、解決を促進する仕事を行っています。

相談は無料で秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

【行政相談員】

右近　達雄さん

氏名　右近　達雄
住所　字本目106―1
電話　76―7005

北海道警察官募集

平成29年度第1回北海道警察官採用試験受験者を募集しています。

●受験資格
昭和60年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方
○A区分
学校教育法による大学（短期大学を除く）等を卒業した方（平成30年3月卒業見込者を含む）
○B区分
A区分以外の方（平成29年4月以降高等学校に在学中の学生は除く）

●受験日
（第1回）
平成29年5月14日

【お問い合わせ】
寿都警察署
℡　0136-62-2110

自衛官募集案内

募集種目	受験資格	受付期間	試験日
第1回予備自衛官補（一般公募）	18歳以上34歳未満の者	平成28年12月22日(木)～4月7日(金)まで	平成29年4月14日（金）～18日（火）のいずれか1日
第1回予備自衛官補（技能公募）	18歳以上で保有する技能に応じ53歳～55歳未満の者		

【お問い合せ】
倶知安地域事務所
〒044-0013
倶知安町南3条東1丁目
℡　0136-23-3540

年金の窓口

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用できます。

口座振替は、現金納付よりも割引額が大きい6カ月前納・1年前納・2年前納や、月々50円割引となる早割制度が用意されています。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または最寄りの年金事務所へお申し出ください。

その他、クレジットカード、Pay-easy(電子納付）も利用できますので最寄りの年金事務所へお問い合わせください。

貴重なご意見ありがとうございました

村ではより多くの村民の皆様に「住みよい村づくり」村と一緒になって進めていただくために、村に対し日頃思ってることを、「伝えます　私の一言」としてお寄せいただいています。

お寄せ頂いたご意見・ご提案を紹介し、村からの回答を掲載します。

保育士の人数について

発達障害や様々なハンディを持つ子どもが増加しており、保育士4人で対応するには限界があるのではないでしょうか。

また、保育士4人と補助員3人が多すぎると考えている人が多いようですが、それは間違っていると思います。保育士の増員を考え、多くの子どもを受け入れて欲しいです。

村からの回答

保育士の人数について、今現在の人数が多過ぎるという認識はしておりませんが、法定数を満たす保育士を配置し、さらに補助員を配置していることから、園児数に比較して保育関係職員が多いように見られているのかも知れません。

本村の将来を担う子ども達のため、必要となる人員確保・維持については、これからも継続して考えていかなければならないと考えておりますので、ご理解の程よろしくお願いします。

わが家の お殿様

おかもと　さく
岡本　朔空くん
（平成25年2月13日生）

字本目／岡本元樹・未来さんのお子さん

トミカと虫と卵かけごはんが大好きな朔空。
ぶきっちょだけど何でも自分でやろうとする姿を頼もしく思います。
最近では妹のお世話をしたり、笑わせていることも増えて少しずつお兄さんらしくなってきました。
やんちゃ君なので、ケガや事故なく元気いっぱい過ごしてほしいです。

村の日誌

2月16日～3月15日

2月	20日	漁師さんの出前授業
	22日	三者連絡会
3月	6日	第１回村議会定例会
	9日	スポーツ表彰式
	15日	中学校卒業式

ふるさとスケッチ　浴衣試着体験

ＣＡＴスキーで島牧を訪れている外国人観光客が、浴衣の試着体験を行いました。
着付けを行った商工会女性部の方などとの一枚。

運転免許

運転免許	更新時講習 寿都町文化センター	**一般・違反講習** 4月18日（火） 一　般　者　13:00～14:00 違　反　者　14:45～16:45 **優良・初回講習** 3月17日（金）　4月21日（金） 優　良　者　13:00～13:30 初回更新者　14:15～16:15
	高齢者講習 （70歳以上・事前予約制） ※木曜日開講	**岩内自動車学校** 0135－62－1328　3月23日（木）

人のうごき

（２月１日～２月28日掲載申出分・敬称略）

■おくやみ

29. 2. 5	佐藤　チヨ	（100歳）	冨浦
29. 2. 8	山田　幸見	（86歳）	江ノ島
29. 2. 9	田中トミ子	（90歳）	泊
29. 2.19	髙藤　勝廣	（79歳）	泊
29. 2.28	西出　良一	（98歳）	泊

■人口及び世帯数（29年2月28日現在）

	1,540人	（前月比　△２人）
男：	753人	（前月比　△２人）
女：	787人	（前月比　０人）
	845戸	（前月比　０戸）

編集後記

３月に入りました。だんだんと日も長くなり、春の訪れを感じる季節となりました。もう少し寒い日は続くと思いますが、体調を崩されないよう乗り越えていきましょう。△さて、先日札幌市内のホテルで行われた、ファイターズの「応援大使決起集会」に、村長に同行し参加してきました。島牧村の応援大使、西川選手と渡邉選手とご対面させていただく時間を設けていただきましたが、両選手ともオーラがとにかく凄いのです。胸板の厚さ、肩幅の広さ、手の平はマメだらけで、さすがはプロ野球選手だなと感じさせられました。△この模様は次回の４月号広報でご紹介します。因みに私は終始緊張しており、個人的に聞きたいことがあったのですが聞くことが出来ませんでした・・・(悲)　(K)

交通安全はみんなの願い

死亡交通事故０の日　平成29年2月28日現在　4581日達成

〒048-0621 北海道島牧郡島牧村字泊83番地 ●発行／島牧村 ●編集／企画課企画情報係
（TEL 0136-75-6212 内線26） ●印刷／株式会社 総北海

VEGETABLE OIL INK